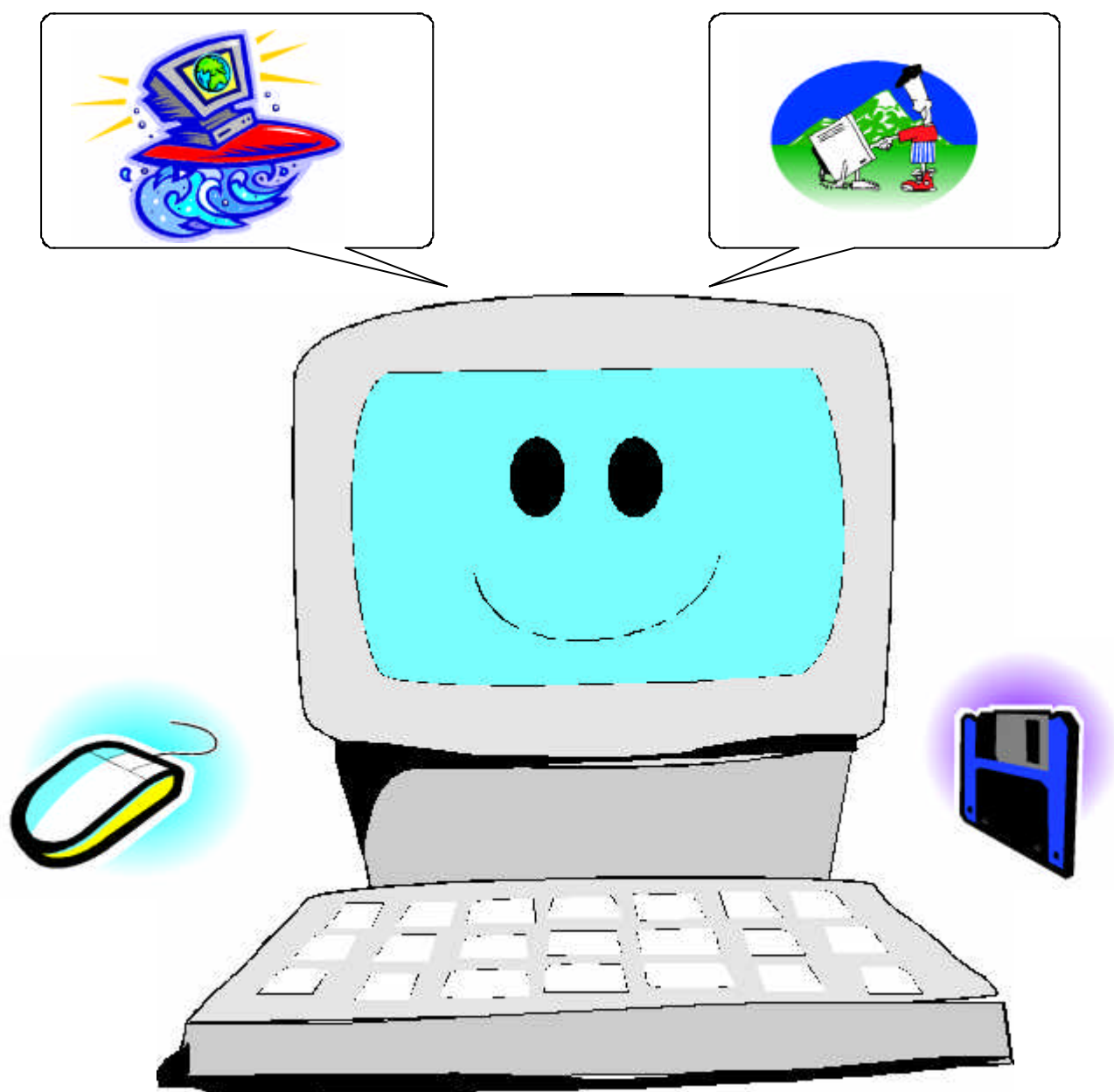
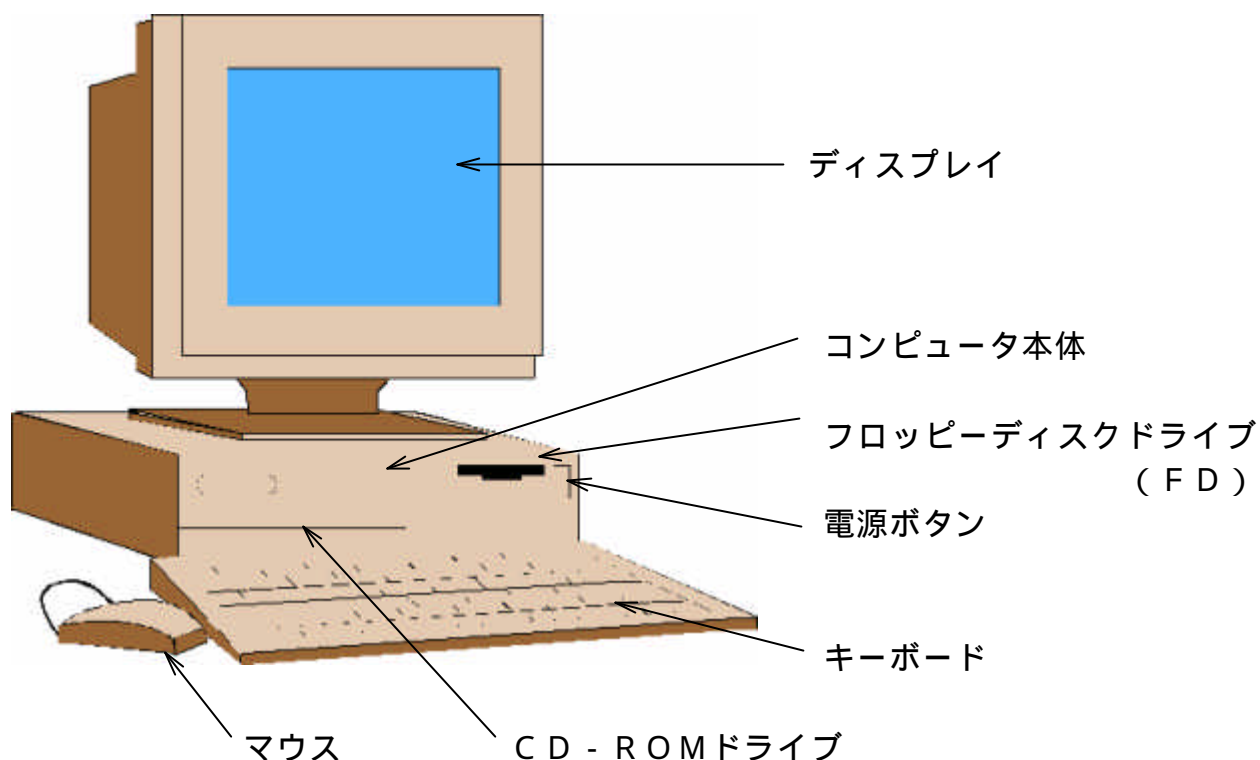


Windows基本操作入門




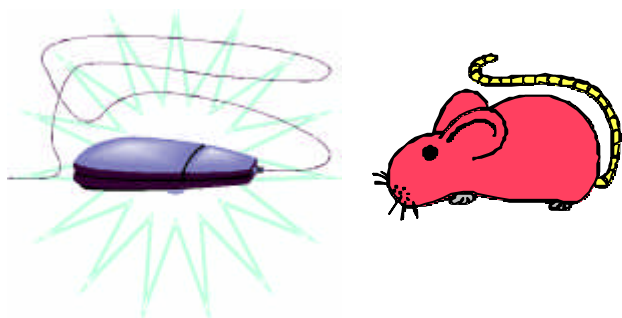
各部の名称



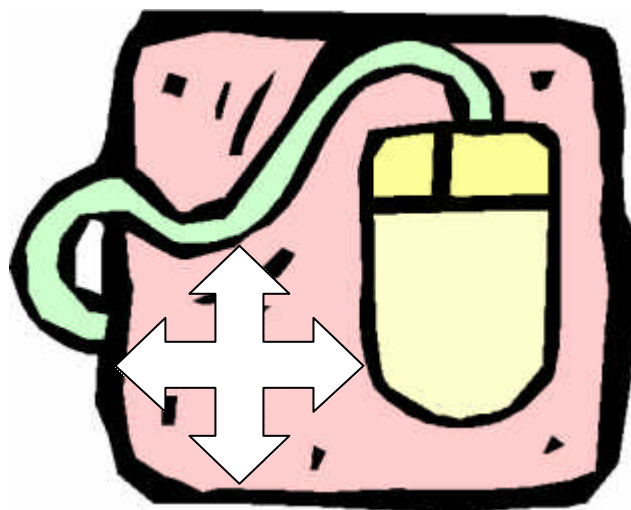
マウスの操作方法

1. マウスポインタを動かす

画面上のマウスポインタ ( など) は、マウスの動きに合わせて動きます。



ねずみ (マウス) に形が似ているのでマウスと呼ばれます。



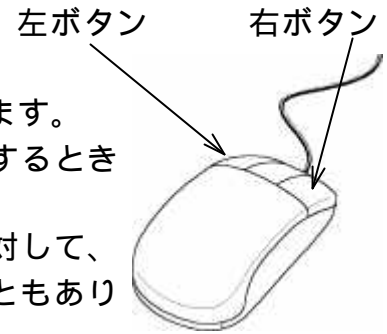
マウスを動かす場所がなくなったら

いったんマウスを上げて、元の位置に戻り、再度、マウスを動かせばOKです。

2. クリックする

ボタン（普通は左ボタン）を1回押してすばやく離します。
[OK] [キャンセル]などのボタンやメニューを選択するときなどに使います。

右ボタンを押すことを右クリックといいます。それに対して、左ボタンを押すこと（クリック）を左クリックということもあります。

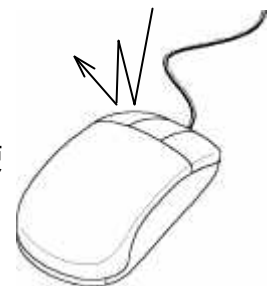


3. ダブルクリックする

ボタン（普通は左ボタン）を2回続けてすばやく押し離します。プログラムを実行したり、ファイルを開くときなどに使います。

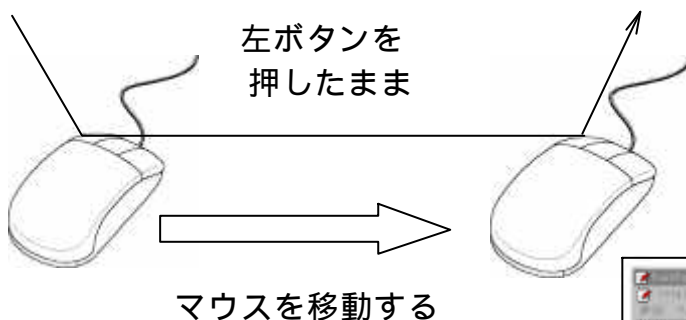
コンピュータの設定によっては、ダブルクリックがほとんど使われないようにしてあるものもあります。

カチッカチツ

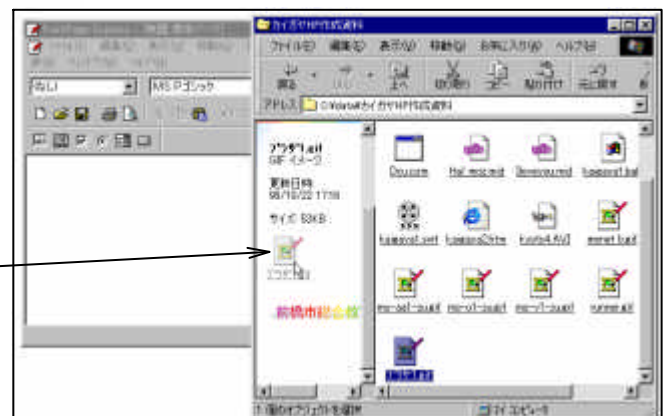


3. ドラッグアンドドロップする

目的のファイルなどを指定し、ボタン（普通は左ボタン）を押したまま、マウスを動かして（ドラッグ）、ボタンを離します（ドロップ）。ファイルなどを移動するときなどに使います。

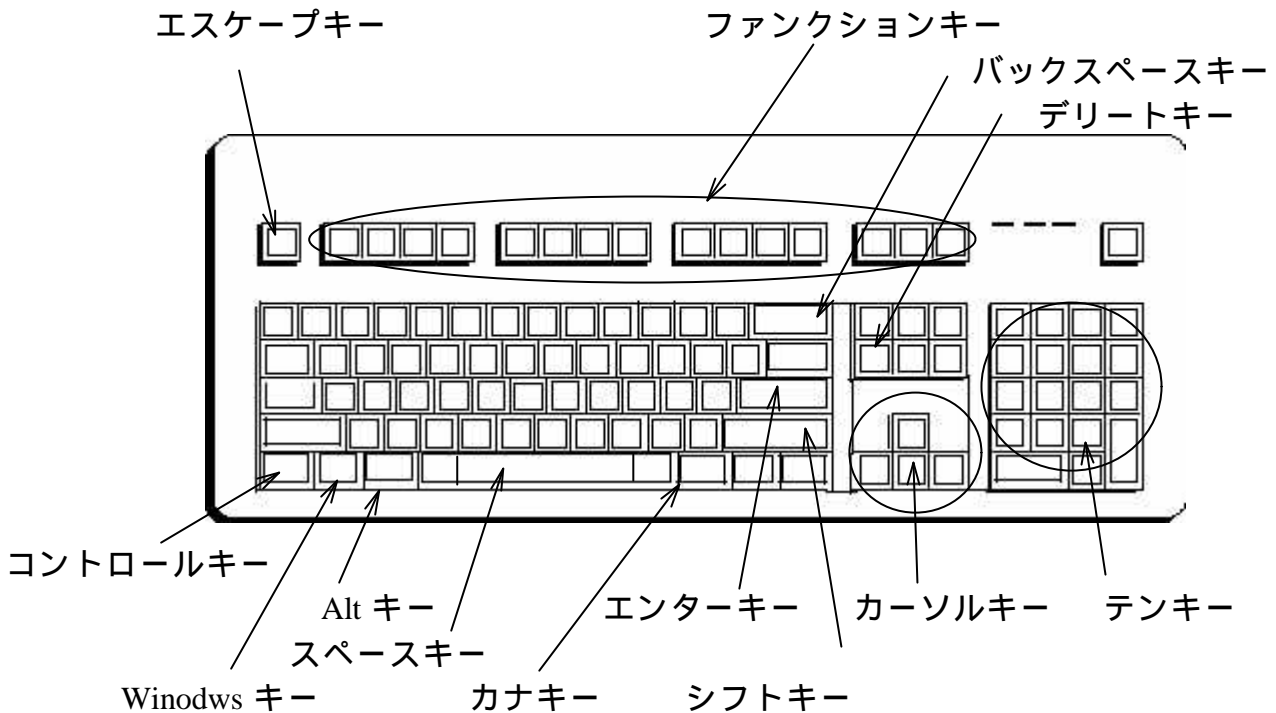




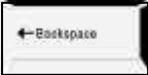



このようにマウスポインタとアイコン（ファイルなどを表す絵）が一緒に動きます。移動しながら、アイコンが変わることもあります。



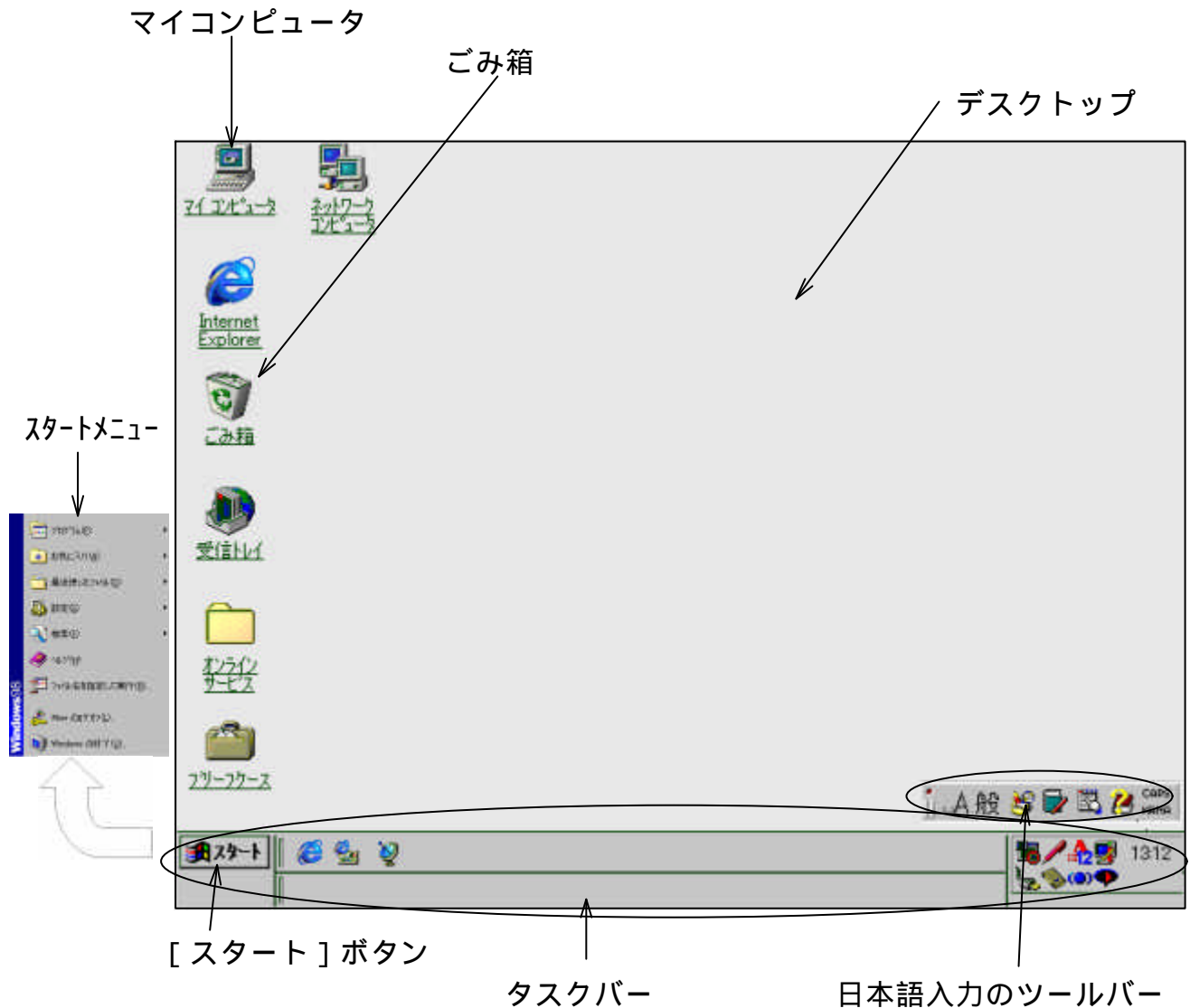
キーボードの名称

キーボードの配置は、機種に多少異なりますが、国内で販売されているものの多くは下の図のような配置になっています。



-  ファンクションキー 使用するソフトウェアによって働きが異なります。
Fn | Ctrl | Alt | Shift などの他のキーと組み合わせることもあります。
-  エンターキー コマンド（命令）を実行をしたり、入力した文字・内容を確定したりします。
-  バックスペースキー カーソル位置の左側の1文字を消します。
-  デリートキー カーソル位置（または右側）の1文字を消します。
-  スペースキー スペース（空白）を入力します。
-  Windows キー 単独で押すと、Windowsの[スタート]メニューを表示します。

Windows 95・98の画面



デスクトップ

この画面のことをデスクトップといいます。ソフトウェアを動かすためのアイコンが置くことができます。いわゆる「机の上」です。


マイコンピュータ

このアイコンをダブルクリック（またはシングルクリック）すると、コンピュータ、フロッピーディスク、CD-ROMなどの内容を見たり、管理・操作できます。

ごみ箱

いらなくなったファイルなどをごみ箱の中に入れて、削除することができます。また、削除したファイルなどは一時ここに

[スタート]ボタン

このボタンをクリックするか、のキーを押すと左上のようなメニュー（スタートメニュー）が表示されます。

日本語入力のツールバー

日本語入力の状態を表します。

タスクバー

スタートボタンや開いているプログラムやファイルに対応するボタンが表示されます。それをクリックするとその切り替えができます。

文字の入力

文字を入力するにはキーボードを使います。文字には、半角・全角の2種類も文字が日本語では使われます。

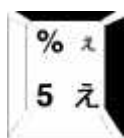
半角文字・・・「abcd1234アイウ」 全角文字・・・「 a b c d 1 2 3 4 アイウ」

半角文字では、アルファベット、数字、カタカナ、わずかの記号を表すことができます。


全角文字では、アルファベット、数字、カタカナに加え、ひらがな、漢字、数多くの記号などを表すことができますが、日本語入力モードにしてから入力しなければなりません。



1. 半角英数字の入力

通常、キーボードのキーを押すと半角英数字とよばれる文字が入力されます。



このキーを押すと「5」と表示されます。

 を押しながら  を押すと「%」と表示されます。

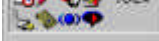

 を押した後に  を押すと、カナ入力モードになり、「I」と表示されます。

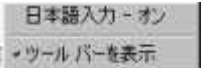


 を押しながら  を押すと「I」と表示されます。

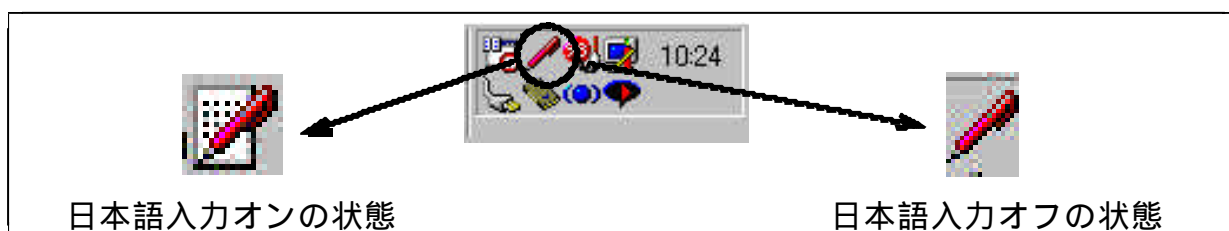
(半角文字であるため、キーにひらがなで書いてあっても画面上では、カタカナの表示になります)

2. 全角文字の入力

(1) 日本語入力モードをオンにします。

通常、画面下に表示されているタスクバーの右端の  10:24 の中の  をクリッ

クすると  というメニューが現れます。この中の「日本語入力 - 机」をクリックすると日本語入力モードがオンになります。そして、  という日本語入力のツールバー(これは Microsoft - I M E 9 8 日本語入力システム)が現れます。(設定により、  (ATOK 12)などの場合もあります。)



(2) 入力モードを変更します。(目的の状態と異なるとき)




ここをクリックすると右下のようなというメニューが現れます。入力する文字の種類を選択すると左端の表示が変化し、入力できる文字の種類が分かるようになっています。

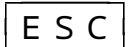
ひらがな	あいうえお 1 2 3	→	ひらがな(H)
全角カタカナ	アイウエオ 1 2 3	→	全角カタカナ(K)
全角英数	a i u e o 1 2 3	→	全角英数(E)
半角カタカナ	アイウエオ 123	→	半角カタカナ(A)
半角英数	aiueo123	→	半角英数(S)
直接入力	aiueo123	→	直接入力(C)

キャンセル

ここで [ひらがな] を選択すると普通の全角文字が入力できるようになります。

(3) キーボードから入力します。

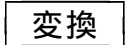
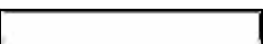
入力したい文字を読みで文字を入力します。入力する文字を間違えたら、 (バックスペースキー)などを押して間違えた部分を削除し、入力し直します。

また、入力した文字をすべて取り消すときは、キーボードの左上の方にある  (エスケープキー)を押します。

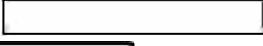

(例)「まえはし」と入力するときは、つぎのキーを押します。

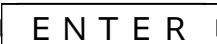
ローマ字入力 M + A + E + B + A + S + I
かな入力 ま + え + は + ` + し

(4) 読みを変換して、文字を確定します。

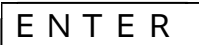

入力した読みを漢字などに変換したいときはキーボードの手前の方にある  キーや  (スペースキー)を押して変換します。

(例)「前橋」と入力するときは、つぎのキーを押します。

ローマ字入力 M + A + E + B + A + S + I + 
かな入力 ま + え + は + ` + し + 

もしも、入力したよみのままでよければ、 キーを押します。

(例)「まえはし」のまま確定するときは、つぎのキーを押します。

ローマ字入力 M + A + E + B + A + S + I + 
かな入力 ま + え + は + ` + し + 

ローマ字入力表

あ	い	う	え	お
A	I	U	E	O
か	き	く	け	こ
KA	KI	KU	KE	KO
さ	し	す	せ	そ
SA	SI	SU	SE	SO
(SHI)				
た	ち	つ	て	と
TA	TI	TU	TE	TO
(CHI) (TSU)				
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	HU	HE	HO
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
や	ゆ	よ	わ	を
YA	YU	YO	WA	WO
ん				
N				
(NN)				

が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	ZI	ZU	ZE	ZO
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO

ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO
きゃ	きい	きゅ	きえ	きよ
KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎよ
GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
しゃ	しい	しゅ	しえ	しよ
SYA	SYI	SYU	SYE	SYO
じゃ	じい	じゅ	じえ	じよ
JA	JYI	JU	JYE	JO
ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちよ
CHA	CYI	CHU	CYE	CHO
にゃ	にい	にゅ	にえ	によ
NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひい	ひゅ	ひえ	ひよ
HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
びゃ	びい	びゅ	びえ	びよ
BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴい	ぴゅ	ぴえ	ぴよ
PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
ふぁ	ふい		ふえ	ふぉ
FA	FI		FE	FO
みゃ	みい	みゅ	みえ	みよ
MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りい	りゅ	りえ	りよ
RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
あ	い	う	え	お
LA	LI	LU	LE	LO
(XA) (XI) (XU) (XE) (XO)				
ゃ		ゅ		ょ
LYA		LYU		LYO
(XYA) (XYU) (XYO)				

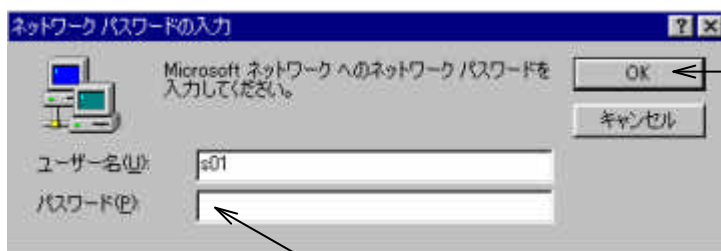
WINDOWSの操作

1 .W i n d o w sの起動

コンピュータの電源を入れると、下の図のようなメッセージが表示されます。コンピュータの設定により、表示されるメッセージが多少異なったり、表示されないこともあります。

次にパスワードを入力します。コンピュータの設定によって、パスワードは異なりますが、ここでは、ユーザー名と同じ文字を入力してみます。「s01（エス、ゼロ、イチ）」です。キーボードのキーを押して、入力すると、画面には、「***」と表示されます。これは、入力しているところの画面を他の人にみられても、分からないようにするために、そのように表示されるようになっているからです。正しく文字を入力してあれば、心配ありません。

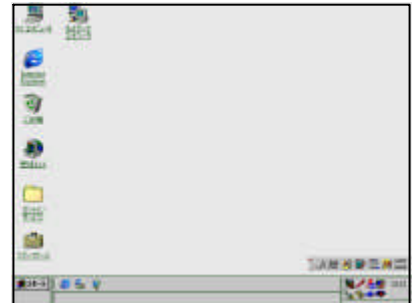
最後にマウスで[OK]のところを左クリック（左のボタンを押す）します。




パスワードを入れた後に
ここをマウスで左クリック

パスワードをここに入力する

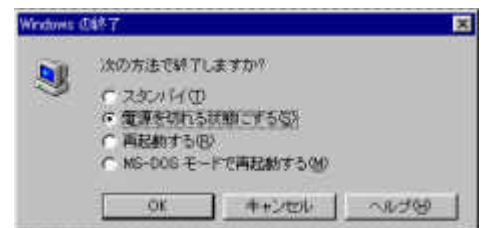
しばらく待つと、右のような起動画面が表示されます。




2 .W I N D O W Sの終了

画面左下の  スタート（スタートボタン）を押すと、右のようなスタートメニューが表示されます。一番下の[Windowsの終了]を選択します。


次に「Windowsの終了」のメニューが表示されます。[電源が切れる状態にする]というメニューが選択されているのを確認し、[OK]をクリックする。



3 . アプリケーションソフトの起動

アイコン（ファイルやフォルダなどを示すために使われている絵文字）をダブルクリックしたり、（スタートボタン）を押してスタートメニューからアプリケーションソフトを起動します。

ここでは、スタートメニューから「ペイント」起動してみます。

（スタートボタン）を押して、スタートメニューを開きます。
次に [プログラム] [アクセサリ] [ペイント] の順にクリックします。



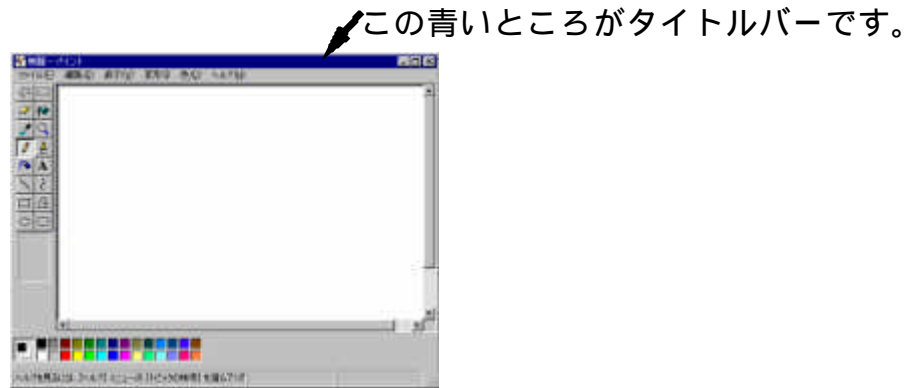
すると、アプリケーションウィンドウと呼ばれる Window が表示されます。
（この例では、ペイントのアプリケーションウィンドウになります。）

また、タスクバーに現在、起動しているアプリケーションが表示されます。



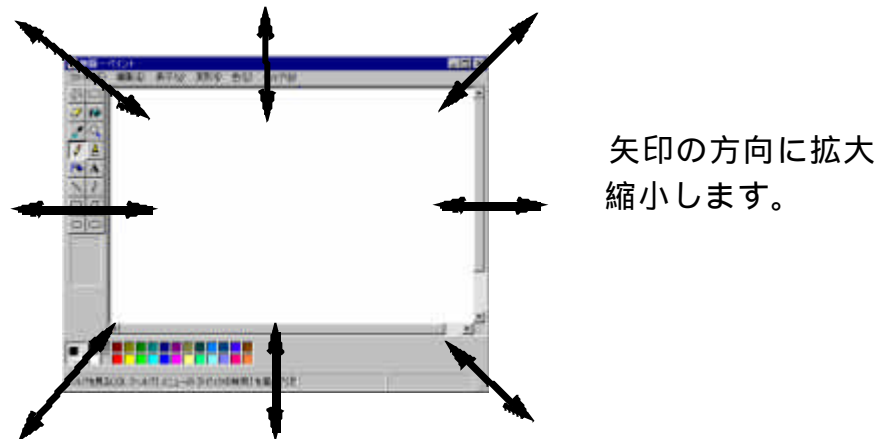
4 .ウィンドウの操作

移動・・・ タイトルバーにマウスポインタを置いて、マウスをクリックしたまま（ドラッグ）移動した位置へマウスポインタを動かし、マウスのボタンをはなすと移動できます。



サイズ変更・・・ ウィンドウのサイズを変更するとき、ウィンドウの端にマウスポインタを置き、クリックしたまま移動すると、その表示する範囲を示す枠が表示され、拡大・縮小することができます。

そのとき、マウスポインタを置く位置によって、マウスポインタの形が変わります。



また、ウィンドウの右上にあるボタンを押すことによって、最大のサイズと元のサイズに変えることができます。



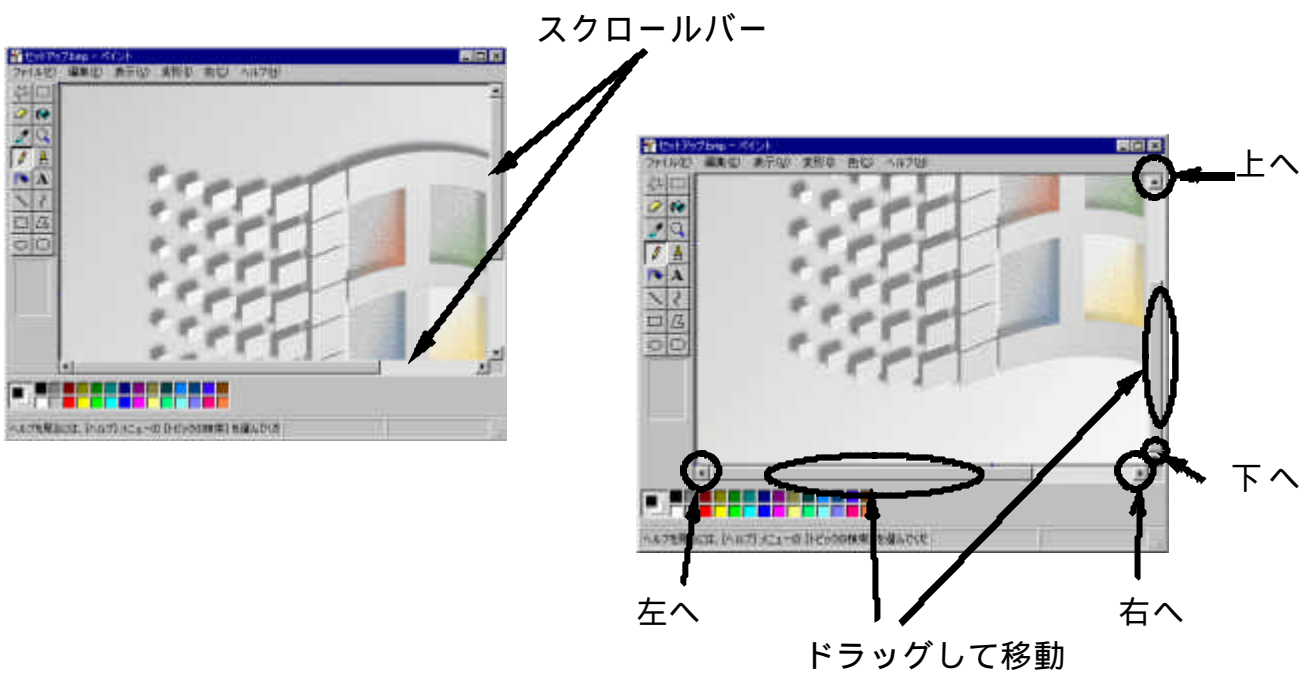
最大になっていないとき、これをクリックすると最大になります。




最大になっているとき、これをクリックすると元に戻ります。



スクロール・・・ ウィンドウの中に表示しきれないものがあるとき、ウィンドウの右辺、または、下辺にスクロールバーと呼ばれるものが自動的に現れます。この部分を使うことによって、表示されていない部分を表示することができます。（下の例[左 右]では、スクロールして隠れている下の部分を表示するようにしたものです。）



などのボタンをクリックしたり、の部分をクリックして移動（マウスポインタを上置き、マウスの左ボタンを押したまま移動）したりすることによってスクロールできます。

また、スクロールバーの空白部分ををクリックすると1画面分移動します。



5 .ウィンドウの最小化

アクティブウィンドウ（選択しているウィンドウ、タスクバーのボタンがへこんだ状態のもの。タイトルバーが青）の[]をクリックするとタスクバーに収められます。



6 .アプリケーションソフトの終了 (ウィンドウを閉じる)

アクティブウィンドウの右上の[x]をクリックするとウィンドウを閉じ、終了することができます。

